

<2012年度の主な活動・成果>

・イベント

国際交流イベント等に全5回出展し、ウガンダ文化、団体の活動内容紹介及び作品販売を行いました。また、自主開催の「ウガンダ太鼓パーティー」を8月に開催しました。下町の葛飾区立石という場所で、約70名が参加し、ウガンダの音楽、ダンス、食べ物をウガンダ人と日本人が共に楽しみました。



(8月5日葛飾区市民活動支援センター)

・手作り会

年間7回の手作り会を開催しました。手作り会は、不就労の若者の社会参加を支援する任意団体「たすかーる葛飾」が運営する野菜市・カフェに協力する形で行いました。参加者が手芸を通して国際協力活動に貢献するしくみを作ることができました。

・ウガンダ女性との協力



(2013年1月16日 ルウェザ、ウガンダ)

ウガンダへの訪問を1月に実施し、ミーティングと製作指導を行い、寄贈された材料や古着を手渡しました。手芸技術指導関連の支出は約4万円で、この内22千円がウガンダ女性へ直接作品制作に対する対価として支払われました。金額は前年の1割増に留まっていますが、前年は作品の出来栄に係らず、トレーニング参加及び、作品製作謝礼を支払っていましたが、本年度は作品の種類毎に単価を決めて、完成品の数に応じて対価を支払う方法を採用し始めました。その結果、製作者の意欲が向上し、それぞれの作品に作り手の名前を明記して送られるようになりました。その成果は、2012年度作品売上におけるウガンダ女性製作品のシェアが増加していることで確認ができます。(社員総会資料2. 生産者シェア推移グラフ参照)

